

「全一齊集中労働相談ホットライン」街頭行動



▲12/12～13にかけて全国一齊労働相談ホットラインを設置します。



▲参加者全員で

12月1日(日)11:30～四ヶ町アーケード(島瀬公園前)に於いて、16人の参加のもと12月12日(木)～13日(金)10:00～19:00にかけて実施されます「全国一齊集中労働相談ホットライン」の周知のために市民の皆様に知ってもらう街頭行動を行いました。併せて、台風19号災害支援緊急カンパ活動も行いました。集まった支援金額は、12,456円でした、地協総会、労福協総会でのカンパ金と合わせた合計額は、27,355円でした。12月2日に連合長崎へ送付させていただき、その後、連合本部で集約され台風19号災害の支援に使用されます。

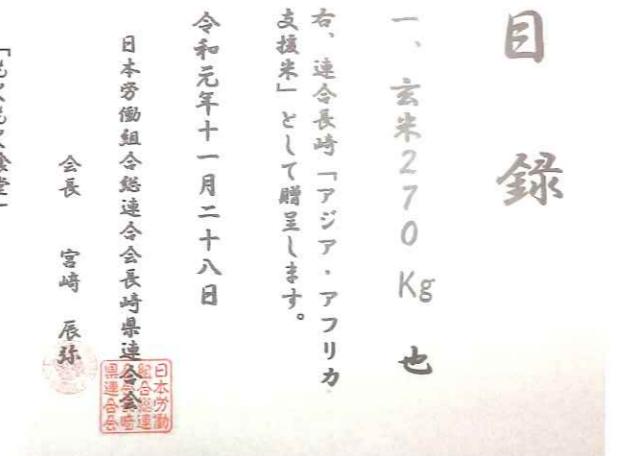
参加された皆様大変お疲れ様でした。

※編集後記 H・K 今年の支援米の稲刈りは、天候にも恵まれ、昼食交流は、バーベキューで開催することができました。皆様のご協力で無事終了することが出来て参加された皆様、支援いただいたスタッフの皆様に感謝申し上げます。これから季節は、インフルエンザなどが流行します。少し早いですが、風邪など召されないように、健康に気を付けて新しい年を迎えましょう。

アジア・アフリカ支援米贈呈式



▲菊永議長より目録により贈呈



11月28日(木)19:00～、連合長崎が取り組みを展開しております「アジア・アフリカ支援米」の取り組みがありますが、海外の子どもたち、近年では、カンボジア、アフリカのリマや、カンボジアの「くっくま孤児院」などへの支援米の送付を行っていましたが、長崎県内の子ども食堂へも支援の輪を広げることが、連合長崎の執行委員会で確認されました。その際に県下の子ども食堂に要望などの聞き取り調査を行い、約1000Kgの玄米を送ることとなりました。佐世保地協は、佐世保の子ども食堂「もくもく食堂」へ送ることが連合長崎より要請がありましたので、代表の故山有里氏においでいただき、菊永議長より、目録を贈呈していただき、贈呈式を執り行いました。玄米の管理保管は、フードバンクの協和商工の倉庫で保管管理していただくこととなりました。皆様のご支援・ご協力に感謝申し上げます。

JTUC
SASEBO CHIKYU

連合長崎

させぼ

NO. 39
連合長崎 佐世保地域協議会
〒857-0851
佐世保市稻荷町2-28
Tel 0956-20-0565
Fax 0956-20-0567
Email:sasebo-rengo@hop.ocn.ne.jp
2019年12月5日
発行責任者：鴨川博明

アジア・アフリカ支援米稲刈り開催



▲参加者全員で



▲子供たちも楽しく経験できたかな



▲昼食の串焼きなどを菊永議長を中心に調理いただきました。

10月20日(日)10:00～「アジア・アフリカ支援米稲刈り」を、十文野町のNTT労組中川氏宅の水田で行いました。菊永議長をはじめ62人(子ども15人)で行い、終了後は昼食を兼ねてバーベキューを行いました。また、TV佐世保より、突然の取材があり、昼食会場でのバーベキューの様子などが放送されました。参加された皆様、中川家の皆様、スタッフの皆様ほんとうにお疲れ様でした。

※また、北松ブロック稲刈りは、残念でしたが、台風接近のため中止となりました。

連合長崎第27回定期大会開催



▲宮崎会長による主催者挨拶。

10月24日（木）14:00～、「連合長崎第27回定期大会」が、長崎市の勤労福祉会館に於いて開催されました。佐世保地協は、特別代議員として、菊永議長、北松ブロックからは、家本代表の参加でした。宮崎会長は、「近年は、自然災害がいつ発生してもおかしくない状況になってきている。4月からの新年になって、新築の家を購入された方や新車を購入された方などが、自然災害の被災に合わせて、保証がかなわない状況などを伝え聞いた。災害が起きた際の組合員の資産を守る組合の取り組みを、図ってもらいた。また、政治の取り組みについて、統一自治体選挙における勢力の伸長や、参院選における次につながる闘いなど、お礼と感謝」などの挨拶がありました。その後、連合本部・安永副事務局長、白川国民民主党県連副代表、坂本社民党県連幹事長、山田立憲民主党県連合代表等より激励と連帯のあいさつを受けました。その後、「第18回フォトコンテスト」の表彰を行い、2019年2月1日から今回の大会までの組織拡大実績に基づき、自治労へ「組織拡大に関わる交付金」を授与しました。引き続き、一般経過報告・2019春季生活闘争総括、2019年度選挙総括、2019年度会計報告・会計監査報告を行い、満場の拍手をもって全会一致で承認されました。議案については、第1号議案「2020～2021年度運動方針（案）」、第2号議案「2020年度予算（案）」、第3号議案「2020～2021年度連合長崎役員の選出（案）」の提案を行い、それぞれが承認されました。

第12回県労福協チャリティゴルフ大会



▲宮崎会長による主催者挨拶



▲表彰式会場風景

10月18日（金）08:00～、「県労福協チャリティゴルフ大会」が大村湾カントリー倶楽部に於いて開催され、64人が参加されました。

連合長崎、労働金庫、こくみん共済 coop 等多くの皆様から賞品提供を頂き、大会を盛り上げて頂きました。感謝申し上げます。

天候は、晴れで、天候には恵まれました。参加された皆様からは、1,000円／1人からの寄付金と、ショートホールでの寄付金を合わせたチャリティーの金額は、79,496円となりました。また、成績は下記のようになりました。ご協力ありがとうございました。

優 勝：中野 洋一（精神医療センター）

準 優 勝：高藤 義弘（連合長崎）

三 位：酒井 隆（連合長崎地協）

第14回佐世保地協定期総会



▲菊永議長による主催者挨拶



▲菊永議長の音頭でがんばろう三唱

11月16日（土）15:00～、「第14回佐世保地協定期総会」が、労働福祉センターに於いて来賓含めて約100人参加の下、開催されました。家本副議長の開会の挨拶、議長団に国公連合（藤澤恒昌代議員）、自治労（福守 輝雄代議員）を選出し、始まりました。主催者挨拶の中で菊永議長より、「近年自然災害が多発している。台風災害、大水害、地震などにいかに備えるかが、必要。自助、共助があるが、こくみん共済 coop などと連携して、災害対策に取り組み、組合員の財産を守つてほしい。また、春の自治体選挙、夏の参院選についても、お礼と感謝が述べられた。その際に、若い組合員に何のために選挙活動に取り組むのかを訴えていただきたい。そのことが組織強化につながる。」と挨拶がありました。その後、中川連合長崎副会長、山田国民党県連代表、堤社民党長崎県連副代表の皆様より激励と連帯のあいさつを受けました。2019年度経過報告、2019年度決算報告・会計監査報告を行い、拍手をもって承認されました。議案については、第1号議案「2020年度活動方針（案）」、第2号議案「2020年度予算（案）」、第3号議案「佐世保地協新役員選出（案）」、第4号議案「地協運営規則の一部改正（案）」について提案を行い、それぞれ承認されました。

第31回佐世保地区労福協総会



▲菊永会長による主催者挨拶。



▲菊永会長の音頭でがんばろう三唱

11月26日（火）18:30～、「佐世保地区労福協第31回定期総会」が、労働福祉センターに於いて開催されました。最初に、菊永会長より、「近年においては、毎年のように、自然災害が発生し、避難生活を余儀なくされている被災者もおられる。防災、減災の意識を持って対応していくかなければならない。また、労働金庫、こくみん共済 coop の福祉活動、奨学金制度の推進などについて挨拶がありました。その後、県労福協を代表して・松尾事務局長、佐世保市を代表して、市観光商工部・長嶋次長、国民党長崎県連合・堤典子副代表の4人の来賓より、激励と連帯の挨拶をいただきました。その後、2018年度経過報告、2018年度決算報告、会計監査報告、第1号議案・地区労福協規約の一部改正（案）、第2号議案・2019年度活動方針（案）、第3号議案・2019年度予算（案）、について、報告と議案の審議を行い、それぞれが承認されました。